

## 市立秋田総合病院開院支援業務委託に関する公募型プロポーザル実施要領

### 1 公募型プロポーザル実施の目的

この要領は、市立秋田総合病院開院支援業務を委託するにあたり、市立秋田総合病院開院支援業務委託仕様書に基づき事業者から企画提案を受け、最も適切な者を当該業務の受託候補者として選定することを目的とする。

### 2 業務概要

- (1) 業務名 市立秋田総合病院開院支援業務
- (2) 業務内容 市立秋田総合病院開院支援業務を委託する。  
詳細は、市立秋田総合病院開院支援業務委託仕様書による。  
なお、優先交渉権者を決定後に仕様の最終調整を実施する。
- (3) 委託期間 契約締結日から平成35年3月31日
- (4) 見積上限 135,000千円（消費税及び地方消費税を含まない）  
なお、この金額は契約時の予定価格を示すものではなく、契約内容の規模を示すためのものである。  
※委託料の支払いについては、年度毎に分割して行うものとし、平成30年度は、25,000千円（消費税及び地方消費税を含まない）を上限とし、平成31年度から平成33年度は、本業務契約時に協議のうえ設定する各年度の支払上限額を基に各年度における出来高部分について、平成34年度は、業務完了後に支払うものとする。

### 3 参加者資格

本業務に関する公募型プロポーザル参加者は、下記に掲げる要件を全て満たす法人とする。

- (1) 地方独立行政法人市立秋田総合病院契約事務規程第6条第1項に規定されている者であること又は地方独立行政法人市立秋田総合病院物品等業者登録名簿に登録されている者であること。
- (2) 地方独立行政法人市立秋田総合病院契約事務規程第7条の規定に該当する者ではないこと。
- (3) 秋田市の指名停止期間中又は入札参加資格停止期間中の者ではないこと。
- (4) 秋田市暴力団排除条例（平成24年秋田市条例第10号）第2条に規定する暴力団員又はそれらと密接な関係を有する者でないこと。
- (5) 租税に滞納がないこと。
- (6) 平成20年4月1日以降、国、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、

都道府県、市町村が設置する病院又は公的病院（医療法第31条に規定する厚生労働大臣が定める者の開設する病院をいう。）の整備（300床以上の病院の新築又は全改築に限る。）に関する「運営計画策定支援業務」、「医療機器等整備計画策定支援業務」、「情報システム整備計画策定支援業務」、「移転計画策定支援業務」を元請としてそれぞれ一度は受託し完遂した実績があり、かつ、上記の受託業務数が10件以上であること。

この場合、上記業務を一括して受託した場合は、各業務項目毎にカウントして差しつかえないこと。

- (7) 公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会が認定する医業経営コンサルタントの有資格者を統括責任者および主任担当者にあてること。
- (8) 医療機器製造業および医療機器販売業の許可を受けた者でないこと。また、それらと以下のような関連がないこと。
  - ア 資本面（一方の事業者が他方の事業者の発行済株式総数の50%以上の株式を有するか、出資総額の50%を超える出資をしていること。）
  - イ 人事面（一方の事業者の代表権を有する役員が他方の事業者の代表権を有する役員を兼ねていること）

#### 4 参加方法

##### (1) 実施要領等の入手方法

実施要領、参加表明書その他公募に係る資料・様式は、市立秋田総合病院のホームページ (<http://akita-city-hospital.jp>) からダウンロードすること。

##### (2) 参加申込

本業務に関する公募型プロポーザルに参加しようとする者は、次に定めるところにより必要書類を提出すること。

- ア 公募型プロポーザル参加意思表明書（様式第1号）
- イ 業務実績書（様式第2号・実績を示す契約書の写しを添付すること。）
- ウ 業務実施体制・配置予定者調書（様式第3号）

##### (3) 提出方法

「公募型プロポーザル参加意思表明書」と明記した封筒に前号の書類を同封し、持参し、又は郵送すること（郵送の場合は書留郵便とし、提出期限必着）。

##### (4) 提出先

〒010-0933 秋田県秋田市川元松丘町4番30号  
市立秋田総合病院新病院建設室

##### (5) 提出部数

1 部

(6) 提出期限

平成30年6月1日（金）午後4時必着  
（受付は、土曜日および日曜日を除く毎日、午前9時から午後4時まで）

(7) 参加者の決定

本業務に係る企画提案への参加者は、提出書類に基づき審査のうえ決定する。

なお、審査結果は、平成30年6月8日（金）までに通知する。

5 本件に関する質疑

(1) 本件に関する質疑については、質問票（様式第4号）により受け付ける。

(2) 受付期間は、平成30年5月24日（木）午後4時必着とし、提出方法は、電子メール（メールアドレスは下記参照）又はファクシミリとする。

(3) 受け付けた質疑に対しては、当院ホームページへの随時の掲載をもって回答とする。

6 提案書類の作成および提出

企画提案への参加決定の通知を受けたものは、提案書（様式第5号）および参考見積書（様式第6号）を作成し、提出すること。

(1) 提案内容

別紙1「提案課題」による。

(2) 提出部数

正本1部、副本9部（副本はコピーで可）

(3) 提出方法

持参又は郵送による（郵送の場合は書留郵便とし、提出期限必着）。

(4) 提出先

〒010-0933 秋田県秋田市川元松丘町4番30号  
市立秋田総合病院新病院建設室

(5) 提出期限

平成30年6月14日（木）午後4時必着  
（受付は、土曜日および日曜日を除く毎日、午前9時から午後4時まで）

(6) その他

提案資料は、A4判縦長（A3判横長の折込み可、なおその際はA4判2枚に換算）、横書き、左綴り、片面印刷15ページ以内（表紙を除く）とし、ページ番号を付すこと。文字は11ポイント以上を基本とする。

## 7 優先交渉権者の選定

提案者のプレゼンテーションおよびヒアリングに基づき、市立秋田総合病院開院支援業務委託に関する公募型プロポーザル審査委員会(以下「委員会」という。)において、総合的に評価・採点し、最高点を得た参加者を優先交渉権者として選定する。

### (1) プレゼンテーションおよびヒアリング

#### ア 実施予定日時・場所

平成30年6月20日(水)市立秋田総合病院内

※詳細については、別途通知する。

#### イ 出席者

4名以内(統括責任者、又は、各業務の主任担当者が説明すること)

#### ウ 説明時間

各20分程度(ヒアリングの時間は除く)

#### エ その他

提案内容は、提案書に基づくものとするが、提案書の概要版およびプロジェクターによる説明は認める。なお、プロジェクターおよびスクリーンは病院側で準備するが、パソコン等は提案者側で準備すること。

### (2) 評価

委員会では、別紙2「評価選定基準」により評価するものとする。

(3) 最高点が同点の場合は、参考見積書の金額の低い者を優先交渉権者とする。

さらに参考見積書の金額が同額である場合は、くじ引きとする。

(4) 最高点を得た提案者が辞退した場合は、次点の提案者を優先交渉権者とする。

(5) 選定結果は、企画提案書を提出した者に対し、書面により結果を通知するとともに、当院ホームページにおいて公表する。

(6) 審査結果に対する一切の異議申立ては、受け付けない。

## 8 契約の締結

審査結果通知後、直ちに優先交渉権者と契約締結の交渉を行うこととする。

なお、審査結果通知日から30日以内に契約交渉が整わないときは、次点に選定された者と改めて契約交渉を行うこととする。

## 9 その他

(1) 公募型プロポーザルの参加に係る一切の経費は、参加者の負担とする。

(2) 提出された書類は、返却しない。

(3) 企画提案資料の受理後の差し替えおよび追加・削除は、原則として認めな

い。

- (4) 提出書類は、受託可能な事業者を選定するための資料であり、無断で公募型プロポーザル以外の目的に使用しない。ただし、本提案に係る情報公開請求があった場合は、秋田市情報公開条例に基づき、提出書類を公開することがある。

10 本件に関する問い合わせ先

〒010-0933

秋田県秋田市川元松丘町4番30号

市立秋田総合病院新病院建設室

電話 018-823-4171 FAX018-866-7026

メールアドレス ro-hocp@city.akita.lg.jp

市立秋田総合病院開院支援業務委託に関する公募型プロポーザル提案課題

提案課題1

本業務実施における基本的な考え方や業務の進め方、スケジュールについて記入してください。

提案課題2

医療機能および設計・建築と連携した運営計画策定について、考え方や手法等を記入してください。

提案課題3

医療機器・什器・備品を確実にかつ効率的に整備するための考え方や手法等を記入してください。

提案課題4

情報システムを確実にかつ効率的に整備するための考え方や手法等を記入してください。

提案課題5(フリー提案)

新病院開院に向けて想定される特に重要と考えられる課題を選定し、それを課題として抽出した理由と解決に向けた取組みについて、考え方や手法等を記入してください。

## 評価選定基準

評価項目	評価の視点		評価および評価点数					
			極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
A組織	経営規模(資本金、従業員数、業務経歴等)		10点	8点	6点	4点	2点	
	同規模以上の病院に係る業務実績(過去10年以内に300床以上の病院での類似業務の実績)		10点	8点	6点	4点	2点	
	A 小 計		(20点満点)					
B担当者	業務実施体制		10点	8点	6点	4点	2点	
	統括責任者 主任担当者	実績内容および携わった立場を総合的に判断	10点	8点	6点	4点	2点	
		手持ち業務の内容および件数から専任制の有無を総合的に判断	10点	8点	6点	4点	2点	
	B 小 計		(30点満点)					
C企画提案	課題1	的確性	5点	4点	3点	2点	1点	
		実現性	5点	4点	3点	2点	1点	
		具体性	5点	4点	3点	2点	1点	
	課題2	的確性	5点	4点	3点	2点	1点	
		実現性	5点	4点	3点	2点	1点	
		具体性	5点	4点	3点	2点	1点	
	課題3	的確性	5点	4点	3点	2点	1点	
		実現性	5点	4点	3点	2点	1点	
		具体性	5点	4点	3点	2点	1点	
	課題4	的確性	5点	4点	3点	2点	1点	
		実現性	5点	4点	3点	2点	1点	
		具体性	5点	4点	3点	2点	1点	
	課題5	的確性	5点	4点	3点	2点	1点	
		実現性	5点	4点	3点	2点	1点	
		具体性	5点	4点	3点	2点	1点	
	C 小 計		(75点満点)					
	Dヒアリング	課題解決	本業務に関する理解度や課題解決力を評価	15点	12点	9点	6点	3点
		取組意欲	本業務に取り組む姿勢を評価	15点	12点	9点	6点	3点
		応答能力	プレゼンテーション能力および質問に対する応答能力を評価	15点	12点	9点	6点	3点
		D 小 計		(45点満点)				
E業務見積	業務コストの妥当性		30点	24点	18点	12点	6点	
	E 小 計		(30点満点)					
合 計			(200点満点)					